

鈴鹿市療育センター通信



令和5年6月20日号

〈発行元〉 社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会 鈴鹿市第1療育センター・第2療育センター

〈お問合せ先〉 第1療育センター ☎ 059-382-3055 〒513-0809 鈴鹿市西条五丁目118-3

第2療育センター ☎ 059-389-7015 〒513-0028 鈴鹿市岡田町701

広 報紙の発行にあたって

鈴鹿市社会福祉協議会 事務局長 坂 佳徳

鈴鹿市の療育センターは、1977年に身体障がい児の通所を目的に社会福祉センター内に設置されました。現在は、鈴鹿市からの指定管理を受け2か所(第1・第2)で運営しております。また、療育センターは地域における中核的な支援機関として児童発達支援センターの役割を担っており、地域に根ざした各種の事業を展開し、今日に至っています。

2012年には児童福祉法が改正され、児童発達支援に係わる民間事業者さまの参加が増加し、鈴鹿市においては、「5歳児健診」が開始され、発達における心配事や集団生活で困り感のあるお子さまへの発達支援などへの期待や需要が保護者さまからますます高まっています。

そのような中、市内の児童発達支援事業所や放課後等デイサービス事業所を中心に、様々な各関係機関等が連携・協力し、課題の共有や人材育成などオールズズカで児童の発達支援の底上げの一助を担い、支援を繋ぐ架け橋になるようにという思いから広報紙を発行することといたしました。今後この広報紙を活用し情報発信等に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



【鈴鹿市第1療育センター】



【鈴鹿市第2療育センター】

事 業紹介

鈴鹿市第1療育センター/第2療育センター/相談支援センター

鈴鹿市第1・2療育センターの事業紹介をさせていただきます。

●児童発達支援事業（第1・第2療育センター）

発達に課題のある未就学のお子さまを対象に、親子で通園していただき、集団療育や遊びを通して発達支援を行います。

●放課後等デイサービス事業（第1・第2療育センター）

就学しているお子さまを対象に、集団療育や個別訓練(言語療法・理学療法・作業療法)を通して発達支援を行います。

●保育所等訪問支援事業（第1・第2療育センター）

保護者さまからの申請に基づいて、お子さまが過ごす保育園(所)や幼稚園、学校などを訪問し、生活の様子を見学させていただき、園や学校と情報共有や意見交換を交え、お子さまの適切な支援につなげていきます。

●居宅訪問型児童発達支援事業（第1療育センター）

外出が困難な医療的ケア等が必要なお子さまを対象に、ご自宅に保育士や児童指導員等が訪問し、発達支援を行います。

●相談支援事業（第1療育センター）

障がい福祉サービスの利用を希望する障がい児・者の方が、地域の中で安心して生活できるよう、暮らしの悩みなどの相談を受けます。発達に課題があるなど障がいのある方の生活を支えるために、サービス利用について計画書を作成します。

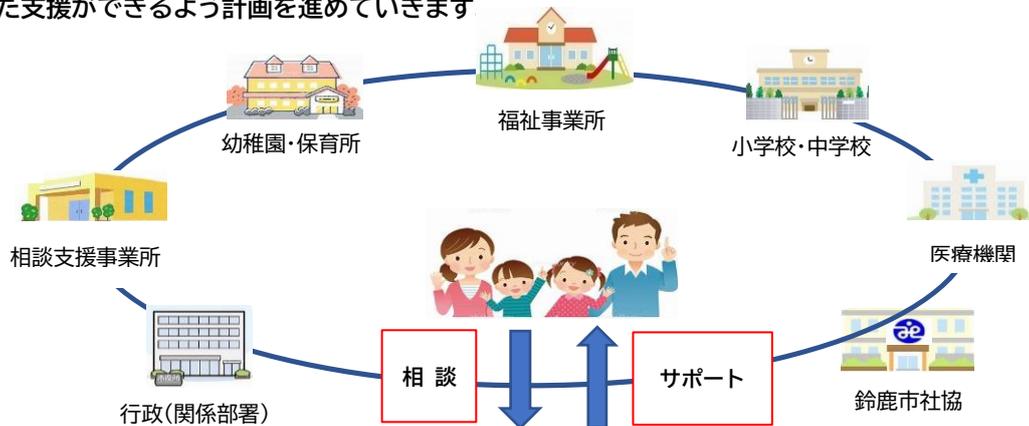


児童発達支援センターとして



鈴鹿市第1・第2療育センターは、「児童発達支援センター」として地域における中核的な療育支援施設の役割や機能を担っており、地域支援を進めていくため、必要な取り組みをまとめた「鈴鹿市療育センター3カ年計画(令和4年度～6年度)」を策定しました。

この計画に基づき、市内の事業所や関係機関と連携しながら、お子さま一人ひとりの発達状況やご家族様のニーズに合わせ寄り添った支援ができるよう計画を進めていきます



児童発達支援センター（鈴鹿市第1・2療育センター）は、さまざまな関係機関と連携しながら、お子さまの発達に不安を抱えるご家族様も支援していきます。

【3カ年計画 取り組み一例】

●市内事業所との連携強化（※下記研修会含）

研修会の開催などを通じて、市内の児童発達支援・放課後等デイサービスなどの事業所や保育園(所)・幼稚園・子ども園・小学校等の関係者のみなさまと更なる連携を図っていきます。

●子どもの発達に関する相談受付

地域の中で、お子さまの発達やことばに関して、ご相談をお受けして一緒に支援について考えていきます。

●保護者支援の充実

お子さまの発達課題について、ご家族の方と一緒に考え、園・学校などに安心して通うことができるよう、相談支援やペアレントトレーニングを行っていきます。

●地域向け情報発信

療育センターより広報紙の発行や SNS などを通じて、さまざまな情報配信を行います。



『3カ年計画 評価推進会議の様子』

研修会を開催します — つながる学びの場に —

市内の保育園(所)・幼稚園・子ども園・小学校等関係者を対象とした『令和5年度療育研修会』を下記のとおり開催いたします。詳細につきまして、後日、各園(所)・学校様に案内文書を送付させていただきます。お気軽にご参加ください。

■日時：令和5年8月4日(金)10時～11時30分 オンライン(ZOOM)形式

■テーマ：『発達が気になる子への具体的支援と保護者支援について』 ※集団生活において発達が気になる子へのかかわり方や保護者支援のあり方について、具体的な事例に基づいてご講義いただきます。

■講師：びわこカウンセリングオフィス代表 臨床心理士・公認心理師 重野 桂氏 ※一部変更になる場合がございます。